

地域生活支援研修（薬物依存症）

「依存症者とその家族への包括的支援ガイド
～若者に広がる市販薬の過剰摂取への対応～」

日時	令和 7 年 8 月 6 日（水曜日） 午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで（1 時受付開始）		
対象	特別区・島しょの行政職員、精神保健福祉関係機関職員、医療機関職員、教職員等		
受講方法	オンライン（Zoom ウェビナー）	定員	360 名

目的	薬物依存症に関する理解を深め、適切な対応方法を学ぶ。		
講師及び内容			
地方独立行政法人 神奈川県立病院機構 神奈川県立精神医療センター所長 小林 桜児 氏		薬物依存症の基礎知識を学び、解離性障害や行動依存症（自傷行為、過食嘔吐等）、および小児期の逆境体験について理解を深めます。特に現在、若者に広がる市販薬の過剰摂取は深刻な問題となっているため、重点的に学びます。これらの知識を持つことで、依存症者やその家族に対して、より効果的な支援を提供するためのヒントを得ることができません。	

<受講にあたっての留意事項>

- Zoom ウェビナーで配信します。受講に必要な環境は各自でご準備ください（パソコンなど画面を見ることができ音声を聞くことができる端末及びインターネット環境があることが必要です。カメラ、マイクは必要ありません。）センターでは、動作や環境設定の問い合わせは応じかねます。
- 会場開催はありません。
- 資料については各自ダウンロードして使用してください。
- 申込み後の受講者の変更は出来ません。
- 詳しくは、東京都立中部総合精神保健福祉センターホームページをご覧ください。

【主催・問合せ先】

東京都立中部総合精神保健福祉センター 広報援助課広報研修担当 電話 03-3302-7704（直通）